

「【2025年3月末までに初回接種を】

子宮頸がんに対する HPV ワクチンのキャッチアップ接種について」

わが国では毎年、約 11,000 人の女性が子宮頸がんを発症し、2,900 人が死亡しています。その発症数は、20 代から増え始め、40 代で最多になります。主に性交渉により感染するヒトパピローマウイルス（HPV）が発症に関与しており、HPV ワクチンの接種が子宮頸がんの予防に有効です。諸外国でも接種が進んでおり、イギリスやオーストラリアでは 60-80% 程度の女性が HPV ワクチンを接種しています。

定期接種開始当初、副反応が疑われる症状の報告があったことなどから、2013 年から 2021 年までの間、積極的な推奨が控えられていましたが、ワクチンと症状の因果関係は科学的に証明されず、2022 年から積極的な推奨が再開されています。

この期間に接種の機会を逃した女性（1997 年 4 月 2 日から 2008 年 4 月 1 日生まれの女性）を対象として、2025 年 3 月末まで、無料（公費）での接種が実施されています（キャッチアップ接種）。その影響もあり、最新の研究によるとキャッチアップ接種の対象の各世代において、1 回接種率は 34.5-86.9% となっており、年々上昇しています。

3 回の接種を完了するためには通常、半年程度必要なため、これから接種を開始しても期限内の 2025 年 3 月末までに接種を完了することは困難ですが、この度、経過措置として、2025 年 3 月末までに 1 回でも接種をしていれば、2026 年度内に 2, 3 回目の接種を無料で受けられるようになりました。

キャッチアップ接種の対象となっている方は、2025 年 3 月末までに、まずは 1 回接種をすることをご検討ください。

また、HPV ワクチンを接種した方であっても、20 歳以上で子宮頸がん検診を受けることは非常に重要です。子宮頸がん検診の受け方についてはお住いの自治体からのお知らせや HP をご確認ください。

<参考資料>

・ キャッチアップ接種リーフレット（厚生労働省）

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000918718.pdf>

・ HPV ワクチンに関する Q&A（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/hpv_qa.html

・ 広島県内の接種可能医療機関（医療情報ネット（ナビイ））

<https://www.iryuu.teikyouseido.mhlw.go.jp/znk->

[web/juminkanja/S2410/initialize/%E3%83%92%E3%83%88%E3%83%91%E3%83%94%E3%83%AD%E3%83%BC%E3%83%9E%E3%82%A6%E3%82%A4%E3%83%AB%E3%82%B9/?sjk=1&pref=34](https://www.iryuu.teikyouseido.mhlw.go.jp/znk-web/juminkanja/S2410/initialize/%E3%83%92%E3%83%88%E3%83%91%E3%83%94%E3%83%AD%E3%83%BC%E3%83%9E%E3%82%A6%E3%82%A4%E3%83%AB%E3%82%B9/?sjk=1&pref=34)

平成9～19年度生まれの女性へ



公費によるHPVワクチン「キャッチアップ接種」期間についてのお知らせ



2025年3月31日までに

HPVワクチンを1回以上接種した方は

2025年4月以降も

残りの接種を公費で受けられることになりました。

◎ 公費での接種期間は

2026年3月31日までです。



○子宮頸がん予防のためのHPVワクチンの接種を逃した方に、公費による接種の機会をご提供しています。

○2024年夏以降の大幅な需要増により、HPVワクチンの接種を希望しても受けられなかった方がいらっしゃいます。そのため、2025年3月末までに接種を開始した方が、全3回の接種を公費で完了できるようになりました。

今年の3月までに1回目の接種をしていれば、

公費で全3回の接種を完了することが可能です。

よくあるご質問

Q.いつまでに合計3回の接種を完了する必要がありますか？

A. **2026年3月31日までです。**合計3回の接種には6か月かかりますが、最短4か月で完了することもできます。

Q.公費による接種を希望していますが、まだ1回も受けていません。間に合いますか？

A. **2025年3月31日までにHPVワクチンを1回以上受けている方が対象**となるため、希望する場合は、2025年3月末までに1回目を受けることをご検討ください。

HPVワクチンの「キャッチアップ接種」についてもっと詳しく知りたい方はこちら

厚生労働省ホームページ

厚生労働省 **キャッチアップ** 検索



HPVワクチンに関するよくあるQ&Aはこちら

